

第 17 回関東小学生ゴルフ大会

開催日：令和 5 年 12 月 26 日（火）

会 場：倶楽部我山

主 催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打）」となる。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。但し、現にプレーするホールから、15 番ホールと 16 番ホールの間の白杭、17 番ホールと 18 番ホールの間の白杭を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とする。

2. ペナルティーエリア（規則 17）

(a) 5 番ホールグリーン奥のペナルティーエリアに球がある場合（見つかっていない球がそのペナルティーエリアに止まったことがわかっている、または事実上確実である場合を含む）、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ 1 罰打で

- ・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. 異常なコース状態（規則 16）

(a) 修理地

- (1) 青杭または白線で囲まれた区域
- (2) 14 番ホールと 15 番ホールの間の修理地はプレー禁止の修理地とする。

(b) 動かさない障害物

- (3) 排水溝
- (4) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。
- (5) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
- (6) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (7) 支柱、支線

4. ドロップゾーン（ローカルルールのひな型 E-1.1）

5 番ホールグリーン奥の枕木に球が接していることがわかっている、または事実上確実である場合、および、8 番ホールグリーン奥の舗装道路、または枕木に球が接していることがわかっている、または事実上確実である場合、プレーヤーには次の選択肢がある、

- ・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

5. クラブと球の規格

- (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。
- (b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。
- (c) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

6. プレーの中断と再開（規則 5.7）

(a) 即時中断（落雷等、切迫した危険がある場合）

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断	:	}	カート無線を通じて連絡する。
通常の中断	:		
プレーの再開	:		

7. 練習(規則 5.2)

規則 5.5b は次の通り修正される

2 つのホール間のプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない

- (1) 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- (2) 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：

- ・違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。
- ・違反がホールとホールの間起きた場合、プレーヤーは次のホールに対して一般の罰を受ける。または違反がホールとホールの間まで継続した場合、プレーヤーは次のホールに対しても一般の罰を受ける。

【競技の条件】

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. タイの決定

所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。3人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。なお、通過ラインにタイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により全国大会出場者を決定する。

【マッチングスコアカード方式】

<男子の部>

①10番から18番ホールの合計スコア、②13番から18番ホールの合計スコア、③16番から18番ホールの合計スコア、④18番ホールのスコア、⑤4番から9番ホールの合計スコア、⑥7番から9番ホールの合計スコア、⑦9番ホールのスコアの順で決定する。

<女子の部>

①1番から9番ホールの合計スコア、②4番から9番ホールの合計スコア、③7番から9番ホールの合計スコア、④9番ホールのスコア、⑤13番から18番ホールの合計スコア、⑥16番から18番ホールの合計スコア、⑦18番ホールのスコアの順で決定する。

※上記の方法でも決まらない場合は、委員会によるくじ引きで決定する。なお、くじ引きの際、当該選手不在の場合は委員会が代理でくじ引きをする。

4. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーが所定のスコアリングエリアから出た時点で競技委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは委員会にその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

5. ティーマーカー

本競技のティーマーカーはゴールドマークとする。

6. 競技終了時点

競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

◇第17回関東小学生ゴルフ大会 ヤーデー◇

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
ヤード	351	475	165	345	348	331	454	118	339	2,926	325	459	159	380	321	464	133	300	337	2,878	5,804
パー	4	5	3	4	4	4	5	3	4	36	4	5	3	4	4	5	3	4	4	36	72

※コース状況により、変更になる場合がある。

【注意事項】

1. 大会受付は指定練習日(12/25)、競技日(12/26)とも午前 6 時 30 分から開始する。
2. 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
3. スタート時刻 40 分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻 10 分前には必ずティーインググエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
4. プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないように注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則 5.6a により罰せられることがある。
5. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
7. 競技委員会は規則 1.2 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して「行動規範」(公式 HP 参照)に基づき罰を課すことができる。
8. 失格など競技委員会の決定について、抗議、その他のクレームは一切認めない。
9. 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場は備え付けの球を使用し、1 人 1 カゴ (24 球) を限度とする。
10. 競技日はアプローチ練習場、バンカー練習場は使用禁止とする。
11. コース内への携帯電話の持ち込みを禁止する。
12. 保護者、ギャラリーを含め、指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること (ジーンズ、スウェット、T シャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止)。
13. 保護者、ギャラリーの大会本部への出入りを禁止する。また、参加選手への競技中のアドバイスは規則 10.2 により罰せられるので注意すること。
14. 保護者、ギャラリーのコース内への立ち入りは禁止する。
15. 競技終了後、クラブハウス内にて表彰式を行う。表彰対象選手は必ず出席すること。
16. **全国小学生ゴルフ春季大会 (2024 年 3 月 26 日～27 日・烏山城カントリークラブ) 進出者は男子上位 14 名、女子上位 15 名とする。(※シード選手を除く)**
競技不成立の場合、競技委員会で別途協議する。
17. 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。但し、この場合でも参加費の払い戻しはしない。参加を取りやめる場合、12 月 22 日 (金) まではスポニチ (Tel:03-3820-0651) へ、23 日 (土) 以降は開催コース (Tel: 0274-62-6511) に連絡すること。

競技委員長